

③の場合

冷戦時代ガマンしていた勢力が爆発！

米ソ冷戦中に現地部隊として戦闘を行っていた人々が、冷戦が終わった今、自らの独立と打倒欧米諸国を掲げて戦争を仕掛けてきた(；(I)°)

冷戦で利用された人々

アメリカとソ連は冷戦中にお互いの勢力を拡大するため、様々な国に干渉していった。そのやり方は文化や歴史的背景を無視して、「**自分に利益のある方を支援する**」というものだった。

①ある国で社会主義勢力が革命を起こそうとする→ソ連が軍事援助

②アメリカは対抗勢力を支援→国内で内戦が激化

③冷戦が終わった後は、、、放置(´・ω・｀)



放置！？



アフガニスタンの場合

1978年アフガニスタンに共産党政権誕生（ソ連が支援）

→アメリカは対抗する**ムジャヒディン**（イスラム兵士）を支援。イスラム諸国から20万人の義勇兵を集める。

※この時集まった義勇兵達で結成したのが**アルカイダ**という組織。創始者オサマ=ビンラディンはアメリカと協力して共産主義を追い出し、イスラム教に基づく政権を樹立しようとしていた。



内戦後タリバン政権誕生

1989年ソ連が完全に撤退、内戦が始まる

→米ソ冷戦時にアフガニスタンに流れ込んだムジャヒディン各派の争いが激化。泥沼状態に。アメリカは関与せず。ソ連は、、、崩壊した（泣）

1996年タリバン政権が建国宣言

→内戦の中で、厳格なイスラム法を守ろうとするタリバンという集団が国土の90%を支配下に置いた。無法地帯だったアフガニスタンにやっと秩序がもたらされた！